

## 樹下

樹上の花は映す  
曇と  
大気と  
そして流れを

陽光は花々の間を  
かすかにすり抜け  
あらゆる音を単なる背景と変え  
寝転ぶ僕を包む

今しがた蜜蜂が  
その蜜を飲み干し  
その花びらを揺らし  
一片の花びらを解き放った

僕は、その舞いに  
陽光と影とを  
同時にまとった舞いに  
2重の意味を持つ  
その涙をぬぐっていた

生は遙か彼方  
限りなく  
無作為に  
しかも明らかに  
すっくと伸びていた

(2001.4.8)